

令和6年7月18日

各都道府県代表校

監督・引率教員の皆様へ

全国高体連アーチェリー専門部

委員長 野崎 剛

令和6年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会
熱中症対策について（お願い）

日頃より本専門部の活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本年度のインターハイは長崎市での開催であることから、競技中の熱中症および、暑熱への十分な対策が必要であることは言うまでもありません。

長崎市実行委員会様からは、競技場内の選手控えテント設置、競技中の屋内走路の開放、隣接する野球場に選手休憩所を準備頂いています。また、不測の事態に備えて医師・看護師の常駐を決めていただくなど、様々な対策を施していただいておりますが、熱中症対策は参加校の皆様の自衛策が何より大事であることは言うまでもありません。

各出場校におかれましては、選手全員が最高のパフォーマンスで競技を終えられますよう、大会期間中の体調管理と十分な暑熱対策を行っていただきますようお願い申し上げます。

記

1 熱中症対策について（専門部より）

- (1) 競技中（矢取り・採点時を含む）はできる限り帽子を着用してください。
- (2) 水分補給はこまめに、早め早めに行ってください。
- (3) 熱中症予防に適した飲料（ナトリウム含有）等を準備してください。
- (4) 体表や体内を冷やす対策（冷たい濡れタオルやアイススラリーなど）もお願いします。
- (5) 大塚製薬（インターハイ特別協賛）など、信用できるHPを参考するなど、十分な対策をお願い致します。

〈参考〉大塚製薬「熱中症からカラダを守ろう」

<https://www.otsuka.co.jp/health-and-illness/heat-disorders/>

2 その他（日傘の使用について）

日傘が直射日光から体を守る効果があることは十分に認識しておりますが、採点時に傘の先（露先）が選手の目に刺さる危険性や強風時に飛ばされて進行が遅延することを懸念し、使用を控えていただくようお願いしております。何卒ご理解をお願い致します。

なお、雨天時はスコアカード保護のため、雨傘の使用を許可することとしています。